

ハイテクインター

映像伝送技術「ULC」、
無人移動体画像伝送システム
「MPU5」を披露

「SEECAT」で、
映像伝送技術「ULC」、
「無人移動体画像伝送シ
ステム」MPU5」を紹介
する。

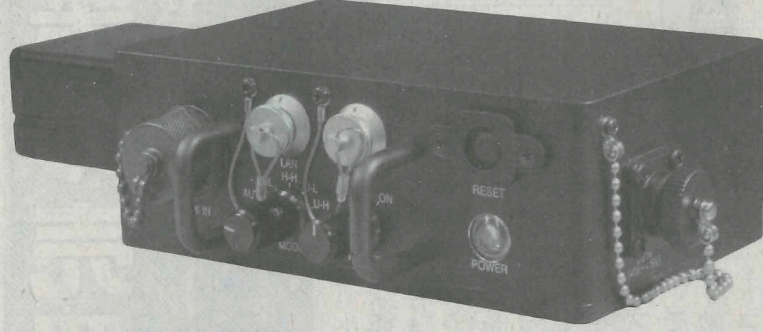
災害現場や山間地域、
離島など、通信環境が厳
しいエリアがある。こう
した状況下でも、現場状
況をリアルタイムで

確認可能とする映像
伝送技術の重要性は
年々高まっている。

ハイテクインター
は、官公庁をはじめ
とする顧客の要望に
対応するため、通信
インフラが不十分な
エリアからの映像伝
送を行う技術や商品
を開発している。

今回紹介するULC
(Ultra Low rate vi
deo Codec)は、超低
レート(通信回線でも
安定した映像を伝
送できる)映像圧縮技
術。H・265をベ
ースに、ビットレ
ートの振れ幅があつて
も、設定したビット

レートを超えないように
映像を送る技術を加
えることで、衛星回線や
特定無線等の限られた帯
域でも安定した映像を送
信。最低5kpps、0・
25FPSからの映像伝送
を可能とした同技術は、
通信回線が細い現場から



の映像伝送に効果的。
MPU5は、5・7G
Hz帯を利用する無人移
動体画像伝送システム。
ドローンや船舶、無人ヘ
リなどへの組み込みが可
能。エンコーダ機能を有
しており、MPU5間で
アドホックネットワーク
を構築できるため、立ち
入り困難なエリアや山間
部、海上等からでもリア
ルタイムの映像伝送が可
能。今年実施した実証実
験では、ULCの技術と
MPU5の伝送ネットワ
ークを組み合わ

せることで、通
信インフラのな
い離島からでも
衛星回線を使っ
た映像視聴を実
現した。

ULC、MP
U5に加え、通
信回線が不十分
な地域で有用な
可搬型巻き取り
式空中線も紹
介。実機を確認
できる「SEEC
AT」注目ア
プです。
ハイテクイン
ター(東京都涉
谷区、TEL03・
53334・52
60)